

黒部川・桁沼川流域の河川清掃へ参加しました。

千葉用水総合管理所 東総管理所

台風19号が通過してから約一週間となった令和元年10月20日(日)に、黒部川及びその支川である桁沼(けたぬま)川周辺(東庄町笹川)の清掃活動が行われ、水資源機構も地域の皆さんとともに参加しました。

この清掃活動は、地元の東庄ライオンズクラブ主催により毎年実施されており、当日は総勢約60名の参加(笹川漁業協同組合、愛釣会、東庄町役場、東総広域水道企業団、土建組合他)があり、堤防沿いを歩く陸上班とボートによる水上班に分かれゴミを回収しました。

今回は、台風通過後の作業となったことから、ビニール類のゴミが数多く見られました。

黒部川は、香取市小見川の市街地を流れ、利根川に沿って東庄町を東流している一級河川で、カヌーやレガッタなどの水上スポーツが行われる憩いの場となっています。また、黒部川貯水池として東総用水の水源の役割も担っていることから、引き続き水源池の保全・水質改善に向けて、地域の皆さんとともに取り組んで参ります。

